

Press Release

令和元年秋の外国人叙勲

レオン・E・パネッタ元国防長官の旭日大綬章受章

2019年11月3日
在米国日本大使館

2019年11月3日（日本時間）、日本政府は、令和元年秋の外国人叙勲受章者を発表し、この中でレオン・E・パネッタ元国防長官が叙勲されることが公表されました。同氏は、防衛分野における日本・アメリカ合衆国間の関係強化に寄与した功績が認められ、本年、旭日大綬章を受章することとなりました。

- ・賞賜： 旭日大綬章
- ・功績概要： 防衛分野における日本・アメリカ合衆国間の関係強化に寄与
- ・氏名： レオン・E・パネッタ (Leon E. Panetta)
- ・主要経歴： 元 国防長官
現 パネッタ公共政策学院会長
- ・住所(国籍)：カリフォルニア州(アメリカ合衆国)

パネッタ氏は、2011年から2013年に23代目の国防長官を務め、日米関係の強化に重要な役割を果たしました。共同訓練・共同の警戒監視活動等・共同使用の拡大による日米の動的防衛協力の実現にあたり、強力なリーダーシップを発揮しました。また、日米防衛相会談や日米安全保障協議委員会(いわゆる「2+2」)を含む各種協議を通じて、日米同盟に多大な貢献をしました。

(了)

Press Release

令和元年秋の外国人叙勲
クリストファー・ジェームズ・ラフルアー元の旭日大綬章受章

2019年11月3日
在米国日本国大使館

2019年11月3日（日本時間）、日本政府は、令和元年秋の外国人叙勲受章者を発表し、この中でクリストファー・ジェームズ・ラフルアー駐日米国商工会議所会長が受賞されることを公表しました。同氏は、日米間における関係強化及び友好親善に寄与した功績が認められ、本年、旭日中綬章を叙勲することとなりました。

- ・賞賜： 旭日中綬章
- ・功績概要： 日本・アメリカ合衆国間の関係強化及び友好親善に寄与
- ・氏名： クリストファー・ジェームズ・ラフルアー (Christopher James LaFleur)
- ・主要経歴： 元 駐日米国大使館次席公使
元 国務省東アジア・太平洋地域担当筆頭次官補代理
元 在日米国商工会議所会頭
現 在日米国商工会議所会長
- ・住所(国籍)：東京都(アメリカ合衆国)

ラフルアー氏は、1997年から2001年に駐日米国大使館次席公使、その後2001年から2003年まで国務省東アジア・太平洋地域担当筆頭次官補代理を務めました。激動の時代、日米関係の強化に重要な役割を果たしました。また、国務省を退職後も、在日米国商工会議所会頭および会長として、また、モーリーン&マイク・マンズフィールド財団副理事長として、日米間の相互理解促進に貢献しております。

(了)

Press Release

令和元年秋の外国人叙勲

アール・エー・パウエル3世・ワシントン・ナショナル・ギャラリー名誉館長の旭日重光章受章

2019年11月3日
在米国日本国大使館

2019年11月3日（日本時間）、日本政府は、令和元年秋の外国人叙勲受章者を発表し、この中でアール・エー・パウエル3世・ワシントン・ナショナル・ギャラリー名誉館長が叙勲されることが公表されました。同氏は、アメリカ合衆国における日本美術の紹介及び美術を通じた対日理解の促進に寄与した功績が認められ、本年、旭日重光章を受章することとなりました。

- ・賞賜： 旭日重光章
- ・功績概要： アメリカ合衆国における日本美術の紹介及び美術を通じた対日理解の促進に寄与
- ・氏名： アール・エー・パウエル3世 (Earl A. Powell III)
- ・主要経歴： 元 ワシントン・ナショナル・ギャラリー館長
現 ワシントン・ナショナル・ギャラリー名誉館長
- ・住所(国籍)： ワシントンDC(アメリカ合衆国)

パウエル3世氏は、1992年から2019年までの約27年間、ワシントン・ナショナル・ギャラリー館長を務めました。館長として『江戸：日本の美術1965—1868展』（1998年）、『伊藤若冲—動植采絵展』（2012年）及び『日本の美術に見る動物の姿展』（2019年）の大型特別展を実施し、美術を通じた米国における対日理解の促進、日本美術ひいては日本文化に対する理解増進に多大な貢献をしました。

(了)

Press Release

令和元年秋の外国人叙勲

ジェームス・P・ズムワルト氏の旭日中綬章受章

2019年11月3日
在米国日本大使館

2019年11月3日（日本時間）、日本政府は、令和元年秋の外国人叙勲受章者を発表し、この中でジェームス・P・ズムワルト氏が叙勲されることが公表されました。同氏は、日米間の関係強化及び友好親善に寄与した功績が認められ、本年、旭日中綬章を受章することとなりました。

- ・賞賜： 旭日中綬章
- ・功績概要： 日米間の関係強化及び友好親善に寄与
- ・氏名： ジェームス・P・ズムワルト (James P. Zumwalt)
- ・主要経歴： 現 ワシントンDC日米協会理事長
元 笹川平和財団米国CEO
元 国務省東アジア・太平洋担当次官補代理
元 駐日米国大使館次席公使
元 国務省日本部長
- ・住所(国籍)：ワシントンDC(アメリカ合衆国)

ズムワルト氏は、2008年から2012年まで駐日米国大使館次席公使を、2012年から2014年まで国務次官補代理(日本・韓国担当)を務めました。外交官として、日米間の関係強化及び友好親善に多大なる貢献を行いました。

(了)

Press Release

令和元年秋の外国人叙勲

リチャード・J・K・ストラットフォード元米国務省原子力・安全・セキュリティ部長の旭日中綬章受章

2019年11月3日

在米国日本国大使館

2019年11月3日（日本時間）、日本政府は、令和元年秋の外国人叙勲受章者を発表し、この中でリチャード・J・K・ストラットフォード元米国務省原子力・安全・セキュリティ部長が叙勲されることが公表されました。同氏は、日米間の原子力協力関係の強化に寄与した功績が認められ、本年、旭日中綬章を受章することとなりました。

- ・賞賜： 旭日中綬章
- ・功績概要： 日本・アメリカ合衆国間の原子力協力関係の強化に寄与
- ・氏名： リチャード・J・K・ストラットフォード (Richard J. K. Stratford)
- ・主要経歴： 元 米国務省原子力・安全・セキュリティ部長
元 米国務省原子力・エネルギー技術担当次官補代理
- ・住所(国籍)：メリーランド州(アメリカ合衆国)

ストラットフォード氏は、原子力の平和的利用に係る国際枠組みの運用に関し、同協定等の発効当初から2019年に同人が退任するまで、日本側関係者との緊密な意見交換を通じ、日米両国の立場の違いから生じる課題に対し、一貫して公正な姿勢で取り組むことにより、同協定等に基づく核燃料物質及び技術情報の移転が安定的に運用された結果、日米間の原子力協力の促進、平和利用の確保に多大な貢献をしました。また、OECD/NEA運営委員会委員長としては、2011年の福島第一原子力発電所事故後の我が国の現状及び取組に係る各国理解の促進に貢献しました。

(了)